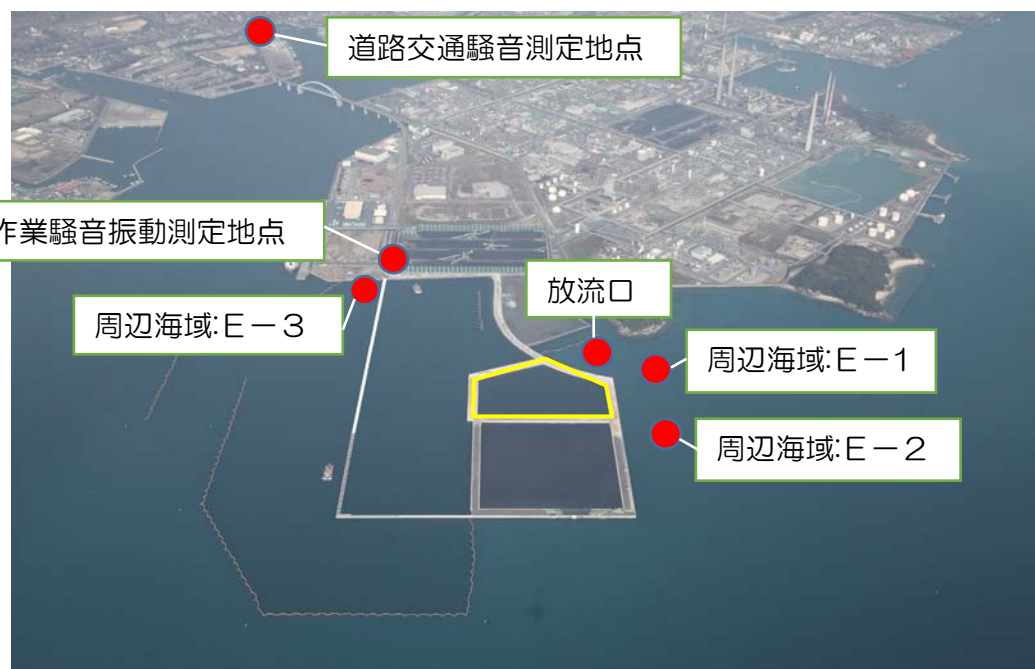


徳山下松港新南陽広域最終処分場 環境監視概要

徳山下松港新南陽広域最終処分場は、平成26年4月1日から産業廃棄物及び一般廃棄物の受入れを開始しました。本環境監視は、当該処分場の管理運営に伴う環境影響を把握するため、実施しています。

監視箇所

当該処分場の搬入及び埋立に関する環境保全対策として、以下の箇所で監視を実施します。



廃棄物の飛散状況防止

埋立作業現場から廃棄物が飛散し、埋立地周辺の海域及び隣接地を汚染しないよう、現場職員が常時監視(目視観察)し、状況を毎日記録します。

放流水の水質監視

保有水は、排水処理施設で適正に処理をして、周辺海域に放流することにしております。放流水は定期的に水質分析を実施し、公共海域での排水基準を満たす事を確認しています。監視項目の詳細及び使用する機器は、以下のとおり。

監視項目の詳細

地点	分析項目数	頻度
放流水	4	12 回/年
	40	1 回/年

使用する機器

試料採水時	分析時
採水器、ポンプ、水温計、各種試料採水容器等	分光光度計、ICP発光分析装置、HPLC、GC-MS等



周辺海域の水質監視

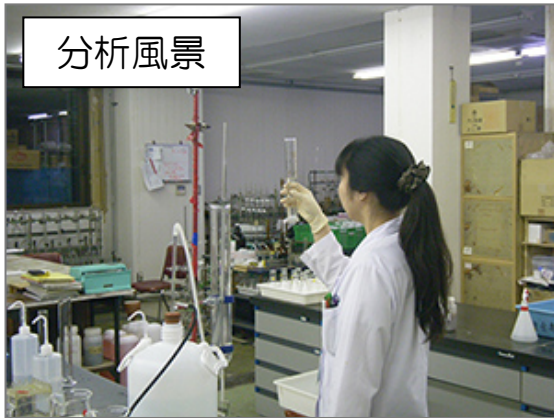
周辺海域の3箇所で定期的な水質モニタリングを実施します。監視項目の詳細及び使用する機器は、以下のとおり。

監視項目の詳細

地点	分析項目数	頻度
E-1,E-2,E-3	8 項目(生活環境項目、栄養塩類等)	12 回/年
	26項目(健康項目、ダイオキシン類) ※E-3は、25項目	2 回/年

使用する機器

試料採水時	分析時
調査船、バンドーン型採水器、透明度板、水温計等	分光光度計、ICP発光分析装置、HPLC、GC-MS等



周辺海域の底質監視

監視項目の詳細

地点	分析項目数	頻度
E-2	42項目(含有試験、溶出試験、粒度組成)	1回/年

使用する機器

試料採水時	分析時
調査船、エクマンバージ型採泥器、透明度板等	分光光度計、ICP発光分析装置、HPLC、GC-MS等

騒音・振動の監視

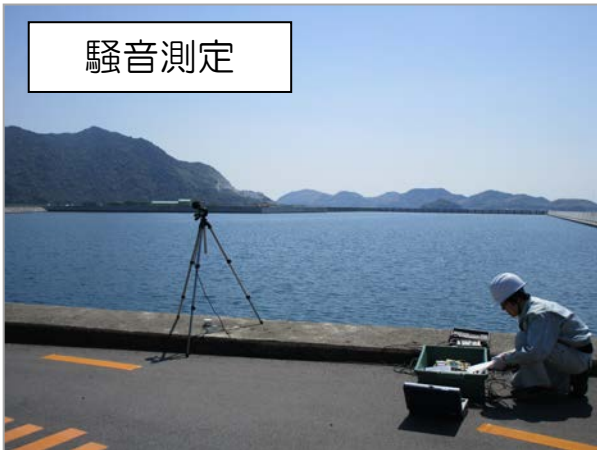
騒音・振動を定期的に測定し、監視します。監視項目の詳細及び使用する機器は、以下のとおり。

監視項目の詳細

地点	測定項目	頻度
埋立作業騒音・振動 処分場敷地境界1地点	騒音レベル	12回/年
	振動レベル	12回/年
道路交通騒音 幹線道路沿い	騒音レベル	1回/年

使用する機器

測定時	分析時
騒音計、振動計等	データ処理器



悪臭の監視

特定悪臭物質及び臭気指数の測定を実施します。監視項目の詳細及び使用する機器は、以下のとおり。

監視項目の詳細

地点	測定項目	分析項目数	頻度
敷地境界風下1 地点	特定悪臭物質	22	1 回/年
	臭気指数	-	1 回/年

使用する機器

試料採取時	分析時
試料採取袋、吸収瓶、試料捕集管、ガスメータ等	分光光度計、 ガスクロマトグラフ(FID,FPD,FPD)等
試料採取袋、試料採取用ポンプ等	無臭空気製造装置、におい袋、シリンジ、 パネルラー(6名)